

(別紙4 (2))

事業所名 グループホーム東倉敷

作成日 : 平成 24年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん揚げ過ぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	認知症という病気のため、年数を重ねることで徐々に寝たきりとなっていく。それを少しでも阻止したい。	自立に向けたリハビリを行っていくことで、その人らしい暮らしが長期間続くように援助していきたい。	① 2日に1回筋力アップ体操を行う。 ② 日々の生活の中で歩く機会をとる。ホールではなるべく車いすを使用せず、歩いていただく。	12か月
2	49	認知症や様々な障害があるため、限られた所や限られた時間しか外出することができず、まして施設に入居することでより一層地域社会とかけ離れた生活になっている。	日常的に外出することはもちろん、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援する。	① 月に1回本人にどこに行きたいか、何が食べたいかなどお聞きし、希望の場所にお出かけする。 ② 散歩や買い物など日常的に外出ができるよう、援助する。	12か月
3					
4					
5					